



4月の園だより

令和5年4月 富田林市立川西幼稚園



大人になったあなたを支えるのは、子ども時代のあなたです

園長 石田 安志

ご入園、進級おめでとうございます。チューリップとパンジーが満開。新しい環境で新しい生活が始まりました。園では6名の卒園児を川西小学校に送り出し13名の入園児を迎えることができました。新しい学校や職場でも、早く成果をあげなければ・・・早く馴染まなければ・・・と慌てる気持ちはわかります。しかし1年間は振り返ると短く感じますが、実は一日一日、365日の積み重ねです。人の持ち味は、じわりじわりと発揮されるものです。特にゴールデンウィークの終わるころまでは、心身ともに無理をしないでほしいと思います。

幼稚園は、子どもが初めて学ぶ学校であり、遊びを通して好奇心のすそ野を広げる場所です。子どもが遊ぶ積み木を積み上げるにしても、タテに細く積み上げればすぐに高くなりますが、少しの揺れで倒れてしまいます。やはり、富士山のようにすそ野を広くして、それから、最後にじっくり積み上げていけば何があってもびくともしないものになります。川西幼稚園は、子ども一人ひとりの成長に合わせてすそ野を広げ、時間がかかっても考えるように指導します。そのほうが幼児期に身につけておきたいことを持って小学校へとバトンタッチできるからです。

昨年度に引き続き、読み聞かせは毎日数回行います。また、金曜日には自分で選んだ本を持ち帰り、家庭でも親から子への読み聞かせの時間をお願いしています。私自身も子どもが自分から膝に乗ってくる頃は、毎日読み聞かせをしていました。絵本は、文字が少なく、絵もシンプルですがその分、子どもの頭の中でイメージの世界が広がります。文字を覚えるのは、その次の段階です。文字を学ばせようとした瞬間にストーリーは飛んでしまいます。子どもは起承転結のストーリーから、日常の出来事でも未来を予想できるようになります。違う立場から物事を見て考えることもできるようになります。これから成長していく中でとても重要な時期を公立幼稚園に預けていただくので、職員一同、子どもの成長を一番に考えた取り組みを進めて参ります。お気づきの点、ございましたら遠慮なくお知らせください。

育てたいこと 4月のねらい

- 5歳児：年長児になった喜びや自覚をもち、友達や先生と園生活を楽しむ。
春の自然の中でのびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 4歳児：新しい環境に親しむ。
先生や友達と好きな遊びを楽しみ、安心して過ごす。
- 3歳児：新しい環境の中で安心して過ごす。

毎月の子どもの成長や季節にあった教育のねらいをお知らせします！

4月生まれのお友達

お誕生日おめでとう♪

もも組 1名、たんぼぼ組 1名
すずらん組 1名のお友達がいました。



誕生会には誕生児の保護者の方も一緒にお祝いしていただきます。お子様の生い立ち等のエピソードを話していただこうと思います。かけがえのない大切な存在であることが子どもたちにも伝わればいいなと思っています。